

令和2年度包括外部監査の監査テーマについて

総務部 行政管理課

包括外部監査人

むつだ まさひこ

陸田 雅彦 公認会計士（1年目）

監査テーマ

財産の管理及び運用に関する事務の執行について

監査テーマの選定理由（要約）

本市の財政は、納税者数の減少に伴う市税の減少や扶助費の増加、公共施設の老朽化対策経費の増加等の要因により収支状況が悪化し、令和3年度以降は実質収支の黒字が見込めない状況である。

このため、未来へ財産を残していくためには、財産が適切に管理され、有効に使われていることが重要である。

また、人口減少社会を見据え、行政全体のスリム化を進めるために財産の管理及び運用に関する事務が効率的に行われることも重要である。


以上のことから、財産の管理及び運用に関する事務の執行について法令等への準拠性、有効性及び効率性の観点から検討することは、長野市の行財政運営にとって有益であると判断し、監査テーマとして選定したもの

- 法令等に準拠し、正確かつ公平に行われているか（合規性、正確性、公平性）
- 目的の達成に向けて効果的な手段によっているか（有効性）
- 効率的かつ経済的に行われているか（効率性、経済性）

主な監査手続

- ・ 関係法令、条例、規則等の確認
- ・ 管理台帳等の関係資料の閲覧
- ・ 任意に抽出した資料に基づく内容分析
- ・ 事務の執行状況等について関係課への質問及び聴取

今後の予定

年月	内容
令和2年7月	関係資料等の閲覧 関係課への質問及び聴取 現場往査
	
12月	報告書ドラフト版（原案）作成
令和3年1月	最終報告書完成
2月	市長への報告（結果報告書の提出） 市議会、監査委員等へ結果報告書の提出